

2005 年 11 月 11 日

各 位

株式会社 三 越
代表取締役社長 石塚 邦雄

株式会社 ダイヤモンドシティ
代表取締役社長 鯛 洋三

株式会社三越と株式会社ダイヤモンドシティとの共同取り組みについて
「(仮称) ダイヤモンドシティ立川・武蔵村山ショッピングセンター」の核店舗開発からスタート

株式会社三越（以下、三越）と株式会社ダイヤモンドシティ（以下、ダイヤモンドシティ）は、ダイヤモンドシティが開設する「(仮称) ダイヤモンドシティ立川・武蔵村山ショッピングセンター」への出店を皮切りに、今後ダイヤモンドシティが東日本地域で開発するショッピングセンター（以下、「SC」）において、双方連携の上、核店舗業態の開発に共同で取り組むことで合意いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合意事項の主旨

両社はともにその事業分野において国内有数の地位を築くため日々邁進しておりますが、両社を取り巻く環境は、人口構成の変化に伴うライフスタイルの多様化や少子高齢化等、大きく変化しようとしております。この度の合意を契機に両社が有する経営資源の相互活用をすることによりさらに競争力を高め、両社の経営基盤の充実と発展を図ることを目指してまいります。

三越は、経営戦略のひとつとして、郊外型SCへ中長期に亘り継続して出店可能な新しいビジネスモデルの百貨店を検討しておりました。今回の合意により、新たなビジネスモデルとして、ダイヤモンドシティと成長性の高い商業開発事業分野で連携してまいります。

ダイヤモンドシティは、予てより将来を見据えた新しいSCの開発を標榜し、核店舗業態の開発に積極的に取り組んでまいりました。この度の三越との連携により、GMS（ゼネラルマーチャンダイズストア）と双璧をなす核店舗業態を早期に選定でき、今まで以上に市場性を加味したSCの性格付けやモール専門店の構成など、MD面での更なる向上が図れると考えております。

両社ともに、核店舗の早期決定による誘致時間の短縮はコスト競争力と総合的な提案力の強化となり、厳しい経済環境の中においても両社にとって大いなる発展に結びつくと確信し合意にいたしました。そのスタートとして、2006年（平成18年）秋に開店予定の「(仮称) ダイヤモンドシティ立川・武蔵村山ショッピングセンター」への出店に向けて取り組んでまいります。

2. 「(仮称) ダイヤモンドシティ立川・武蔵村山SC」の開発概要

- ① 所在地 : 東京都武蔵村山市榎1丁目1番3号
東京都立川市上砂町6丁目12番17
- ② 開発面積 : 約137,000m²
- ③ 延床面積 : 約150,000m²～180,000m²
- ④ 建物構造 : 鉄骨造地上6階
- ⑤ 総賃貸面積 : 約90,000m²
- ⑥ 駐車場台数 : 約4,000台以上
- ⑦ 開店予定 : 2006年(平成18年)秋(予定)
- ⑧ 運営管理 : 株式会社ダイヤモンドシティ

3. 上記物件への株式会社三越出店計画案

- ① 店舗名 : 株式会社三越 ダイヤモンドシティ立川・武蔵村山店(仮称)
- ② 売場面積 : 約10,000m² (3層)



両社の概要〈2005年2月期〉		
①本社所在地	株式会社 三 越 東京都中央区日本橋室町1-4-1	株式会社 ダイヤモンドシティ 東京都渋谷区渋谷3-12-18
②代表者名	取締役社長 石塚 邦雄	取締役社長 鯛 洋三
③設立年月日	2003年9月1日	1969年3月20日
④資本金	37,404百万円	8,154百万円
⑤売上高	887,782百万円(連結)	39,305百万円(連結)
⑥従業員数	11,425名(連結)	240名(連結)

(旧・株式会社三越の会社設立は1904年12月6日)

本件に関するお問合せ先は			
(株)三	越 広報室	TEL03-3274-8007	FAX03-3241-5298
(株)ダイヤモンドシティ	総務部(広報担当)	TEL03-5469-5194	FAX03-5469-5240